

# 育成 ニュース

発行元 (一社)京都手をつなぐ育成会

京都市右京区西京極新明町 38 番地 3

Tel:075-322-1070 Fax:075-322-1071

ホームページ <http://kyotoikuseikai.or.jp/>

メール: [jimu@kyotoikuseikai.or.jp](mailto:jimu@kyotoikuseikai.or.jp)

## 創立70周年記念式典・祝賀会に参加して

3月10日(日)に、京都手をつなぐ育成会『創立70周年記念式典・祝賀会』が開催され、約100名の皆さまが京都テルサに集いました。

第1部の記念式典ではオープニングでよさこい踊り隊の演舞。その後、会長あいさつ、功労者表彰、コールいくせいの合唱、全員で「手をつなぐ母の歌」と続けました。

功労者表彰では、宮崎様、松井様、水江様、福井様の4名が表彰され、なかでも106歳の水江様が自ら表彰状を受け取られ、受賞の喜びを話されたことに、多くの皆さまが感動されていました。



第2部の祝賀会では、ケータリングの会食で、バイキング形式です。ジュースやお茶で乾杯の後、しばし食事に専念しました。続いて来賓あいさつ、祝電メッセージ披露、立命館大学メンネルコールOB会(男声合唱団)もお祝いの曲を歌ってくださいました。誰からともなく発せられた大きなアンコールの拍手にも快く応じていただきました。続いて、各支部のレクリエーションなどの懐かしい写真を、支部からの説明とともに映像で鑑賞しました。

その後、会員本人だけのお楽しみビンゴ大会です。パソコンのソフト利用で数字が大きな画面に映し出されるためスムーズに進みました。



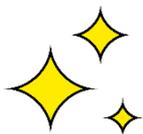
記念式典・祝賀会に「懐かしい人にお逢いできるかと期待して」参加申込みをされた方もあり、「逢えて良かった」との声も聞きました。歴史は人のつながりも育て、節目に祝会を持つことがこんなにも大切なものなのだと改めて感じました。

この記念式典・祝賀会の詳細につきましては、令和5年度発行分の機関誌「いくせい」を『創立70周年記念特

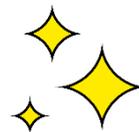
集号』として発行し、ご紹介させていただきます。6月頃にお手元に届く予定です。

(副会長 吉田)

70周年記念式典・祝賀会報告：① 西大路工房新築オープン：② 青い鳥ハガキ無償配布：③ 組織だより：④ 青年学級だより：④ 育成会のあゆみ：⑤ 活動計画：⑥ 相談件数：⑥ 支部だより：⑥



## 西大路工房が新しくなりました



令和6年4月1日、西大路工房がリニューアルオープンしました。

外観は、見違えるほど立派な建物にすっかり様変わりしました。

最初は戸惑っておられた利用者さんも、新しい環境に徐々に慣れて来られ、毎日作業に取り組んでおられます。

また、支援学校の先生やご本人達などの見学が多く、新しい仲間が増える事を期待しています。



### 青い鳥郵便はがきの無償配布

青い鳥をデザインしたオリジナル封筒に、はがき20枚を入れた「青い鳥郵便葉書」を日本郵便株式会社が無償で配布されています。



**対象者** 重度の知的障害者（療育手帳にAまたは1度、2度と表記されている方）

**受付期間** 2024年5月31日（金）までです。

最寄りの郵便局の窓口に療育手帳を提示し、所定の用紙に必要事項を記入して提出して下さい。代人による提出も可能です。申込みに必要な用紙は、郵便局の窓口に備え付けてあります。郵送での申込は、申込書（郵便局のHPからプリントアウトできます）又は「青い鳥郵便葉書配布申込書」と明記した適宜の用紙に、手帳の種類・番号・程度、住所、氏名を記入し最寄りの郵便局に提出又は郵送して下さい。

## 組織だより 令和6年4月

### ★令和5年度 第2回生活支援委員会

3月4日（月）、標記委員会が京都市社会福祉協議会主催で開催されました。議題は令和6年度事業計画（案）で、（1）生活困窮者支援（2）権利擁護の推進が重点の取り組み・事業になります。また日常生活自立支援事業では利用を待っておられる方も多く、生活支援員数も増えていますがまだ足りないようです。

### ★近畿手をつなぐ育成会連絡協議会 リーダー養成研修会

3月9日（土）、和歌山県手をつなぐ育成会主管で、標記研修会が開催されました。テーマは「育成会活動を活性化しよう！」で、基調講演は全国手をつなぐ育成会連合会の久保厚子顧問が『なぜ育成会はあるの？』と題して、育成会のこれまでの活動を話されました。また育成会運動の柱は、人権擁護活動（我が子にも人権と幸せを）、政策提言（「どうしたらよいか」という具体的な道をさし示す）、地域育成会の活発化（運動の中心の支部の活動があって初めて本部はその任務を果し得る）、研修会や「手をつなぐ」など書籍の発行と話されました。活動も引き継ぐべきこと、変えていくべきことを考えましようと話されました。育成会の活動も「1人でできないことでも力を合わせればやれる」。またチャレンジしやすい環境も大切と話されました。能登半島地震でも会員同士で助け合われているし、近くの避難所に居られず困っていたが、会員から配慮のある避難所を紹介されたと会員のつながりの実例をあげられました。最後に「1人で見る夢はただの夢にすぎない。皆で見る夢は実現できる！」と話されました。

シンポジウムでは全国手をつなぐ育成会連合会の又村様をコーディネーターに「育成会を元気にする具体的な活動」をテーマに4名のシンポジストが話されました。内容は若い世代の親も子どもの進路等の情報が欲しいこと、親子で参加できる活動の希望があるなどでした。

### ★正会員代表者・事務局長合同会議

3月14日（木）、全国手をつなぐ育成会連合会の標記会議がリモートでありました。議題は令和6年度事業計画（たたき台）についてと、令和6年度当初予算（たたき台）についても説明がありました。保険事業の他にも策を考えておられ、決定次第、当会でも検討したいと思いません。

～会員の皆様へお願い～

会員の皆様の中で、こんな事で困っている、あるいはこういう要望を行政にお願いしたい、といった事がありましたら遠慮なく支部役員の方、または事務局までお申し出ください。

（組織委員会）

## 〜〜〜3月青年学級だより〜〜〜



### 令和5年度宿泊学習の報告 (福井県恐竜博物館と石川県山代温泉を訪ねて)



3月23日、24日の2日間で4年ぶりの宿泊学習に行ってきました。午前8時30分、全員がアバンティ前に集合。

昼食会場のある武生へ向かう高速道路で事故による渋滞に巻き込まれましたが、バスガイドさんの軽妙な語り口にも助けられ、武生の昼食会場に到着。これがお昼ご飯?と思うくらいの豪華な食事に大いに満足し、恐竜博物館に向かいました。恐竜博物館は日帰り学習で行ったこともありましたが、その後、大幅にリニューアルされ、さらに見ごたえを増した展示を楽しみました。その後、山代温泉へ。今回お世話になった旅館「翠明」は、ドラマ「はるちゃん」の舞台にもなった老舗旅館です。桂御園という建物6階の全フロア、9部屋を青年学級に割り当て

てくださり、ゆったりとした部屋割となりました。

部屋で少し休憩した後、露天風呂のある大浴場へ。その後、夕食タイムとなりました。地の魚の刺身、ステーキや石川名物の「治部煮」もついた豪華な食事をいただきました。

私のご飯を1杯食べるのに四苦八苦しりましたが、なんと4杯も平らげた強者もいました。その後、ビンゴゲームを楽しみ、10時過ぎには就寝しました。

翌日は、体験ゾーンの「ゆのくにの森」へ。オルゴールづくり、和紙すき、金箔貼りの3班に分かれ、体験をしました。いずれも繊細な作業が求められますが、みんな器用にこなしていました。

ゆのくにの森を後にして、加賀市にある「うさぎの里」で昼食のあと、うさぎに触れることのできるゾーンに行き、手袋をはめてうさぎに触れました。少しびくびくしながらもみんな楽しそうでした。

これで全ての予定が終わり、定刻より少し早く全員無事に京都につきました。

良い宿泊学習となりました。

(ひかり学園 植田)



- 機関誌「いくせい」が伝えてきたこと -

今回は第19回からです。ここではまず、「愛の一しずく鉛筆」(愛のひとしずく運動)の収支報告書が掲載されているので紹介します。

<u>愛の一しずく鉛筆</u>		<u>年賀はがき</u>	
総販売本数	194,718 本	総販売本数	50,700 組
総収入利益金	496,899 円	総収入利益金	164,170 円
協力小学校	94 校	協力小学校	66 校
協力中学校	41 校	協力中学校	31 校
		協力施設及事業所	6 か所

【総収入利益 661,069 円】

「愛のひとしずく運動」は、令和元年をもって終了しましたが、令和元年の売上本数が、約24,000本であったことを考えれば、当時の売上本数は相当なものでした。学校がそれだけ協力的であったということになります。

前にも述べた通り、「愛のひとしずく運動」は、単に収益事業という側面だけでなく、それまで距離のあった本部と支部(当時は学校保護者会)を結びつける役割や、学校との協力関係を築く役割を果たします。

この年、育成会の「相談事業」が開始されます。相談事業の開始に当たって、藤波先生からアドバイスを受け、次のような方針を打ち立てます。

- 1 相談者の訴えが何んであるか、混乱を整理してあげ、それを見極める。
- 2 きく方の注意として先方の家庭で家族の考え方、この子の位置を見つめてやる。即ち家族の精薄者に対する態勢の如何。
- 3 相談員になる人は相談者に対して相手の立場に立って愛情を持ち人間関係の基本を作り安心して話し合えるようにする。
- 4 相談員の自宅には、次のような看板を掲げる。「手をつなぐ親の会相談所」
- 5 相談は理事・参与の中から最初は5、6名で逐次増やしていく。
- 6 各相談員は手引きを持つこと、その手引きは児童院の島津先生につくってもらうこと。

事業の開始時点で、的確な方針(ビジョン)を持てた事で、相談事業は今日まで続けて来られたと思います。

相談事業は、今日では京都市からの委託事業となり、公共性の高い事業となっています。

賛助会員にお申込み頂き心より感謝申し上げます（敬称略）

尾高 伸夫 上田 仁美

【5月 活動計画】

- 9 コールいくせい練習
- 12 青年学級（アート）
- 16 法律相談
- 18 理事会
- 19 青年学級（アート）
- 21 文化委員会
- 22 支部長会
- 23 コールいくせい練習

【支部 だより】

- 北 4/25 支部総会（白龍）
- 5/25 賀茂川クリーンハイキング
- 南 5/3 支部総会  
（南区ボランティアセンター）
- 左京 4/19 支部総会（ひかり学園）
- 右京 4/24 支部総会（育成会事務所）
- 西京 5/10 支部総会（育成会事務所）
- 5/26 バーベキュー（オオモリサンパレイ）
- 中部 4/25 支部総会（新京都社会福祉会館）
- 東部 4/22 支部総会（山科区役所）
- 伏見 4/25 支部総会  
（伏見区社会福祉総合センター）
- 北部 5/30 おしゃべりカフェ（北文化会館）

【無料電話・メール相談等本部受付件数】

≪3月 相談件数≫

医療 1件 療育 12件  
その他 3件



【京都市障害者相談員による相談件数】

第4期 令和6年1月～3月 32件

令和6年の法律相談 9:30～12:30

5月16日（木）担当弁護士 未定

当番の相談員もいます。

お気軽にお越しください。



知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病气やケガが絶えない…  
成人病や生活習慣病に備えたい…  
他人の物を壊してしまった…  
虐待・雇用現場での差別など  
人に相談しにくい悩みがある…

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの **あんしん保険**

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの **こども傷害保険**

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合は、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

取扱代理店（資料請求・その他お問い合わせ）

**株式会社 京都インシュアランス**

〒604-8141 京都市中京区朝霧師通高倉西入泉正寺町334 日昇ビル2階  
京都フィナンシャルパーク5内  
TEL:075-253-6848 FAX:075-253-6846 <https://www.kyoto-insurance.com/>

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

**ぜんち共済株式会社** **0120-322-150**

関東財務局長（少額短期保険）第14号  
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階  
【2020年1月作成 19-TC06633】

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く  
URL: <http://www.z-kyosai.com/>